

<b>令和5年度 基本評価調書</b>		所管部局	保健福祉部	所管課	食品衛生課		
施策名	HACCPによる衛生管理の推進			施策コード	0414		
政策体系(中項目)	本道の優位性を活かした力強い地域産業の創造			政策体系コード	2(2)B		
関連重点戦略計画等	知事公約 創生総合戦略					事務事業数	1
特定分野別計画	—						
SDGs			総合判定		概ね順調		
予算額(千円)	R5	1,251千円	R4	1,252千円	R3	7,976千円	

<b>施策目標</b>	<p>消費者に信頼される良質で安全・安心な食品の提供と豊かな食生活の実現に向け、生産から流通、消費に至る各段階での食品の安全性・信頼性の確保や農林水産業・農山漁村に対する理解促進、食育の推進に取り組む。</p> <p>また、食品関係施設のHACCPに沿った衛生管理の定着を促進するなど、食品の安全性確保対策に取り組む。</p>
<b>現状と課題</b>	<p>(食品の安全性確保対策の推進)</p> <p>安全・安心でおいしい食の一大生産地として、我が国の食料自給に大きな役割を果たしている本道の食関連産業は、本道経済を支える産業として重要な役割を担っているが、その一方で、食品への信頼を揺るがす事件・事故が発生している。</p>
前年度二次評価意見	—
対応状況	—

**<主な取組>**

<b>今年度の取組</b>	<p>(食品の安全性確保対策の推進)</p> <p>北海道HACCP自主衛生管理認証制度(北海道HACCP)が道産食品の安全性確保や輸出促進の足掛かりとなるよう、イベントや講習会等の機会を通じて更なる普及と認知度向上を図る。</p>
<b>実績と成果</b>	<p>北海道HACCPの周知を継続したことで、令和4年度は37施設が新規で認証を取得し、認証施設は延べ396施設となった。認証を取得する施設が増加したことで、道産食品の安全性確保に寄与している。</p>
参考HP①	北海道HACCPwebページ <a href="https://haccp.pref.hokkaido.lg.jp/">https://haccp.pref.hokkaido.lg.jp/</a>
参考HP②	
参考HP③	

〈指標分析〉 ⇒ 成果指標は、原則、取組項目ごとに1つ以上、全体で5つ以下とする

指標名①	増加	件	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R7)	達成率	指標判定
北海道HACCP自主衛生管理認証施設数		目標値	-	330	360	450	110.0%	A
		実績値	-	359	396			

設定理由 北海道HACCPの認証を受けた施設数を目標値として設定。

指標公表時期 出典 (根拠計画等)

分析 (主な取組と成果)

北海道HACCPの周知を継続し、認証を取得する施設が増加したことで、道産食品の安全性確保に寄与している。  
 R4実績 (食品群別) : 水産加工品 (10)、農産加工品 (6)、その他 (21) (食肉、菓子等)  
 R4実績 (振興局別) : 後志 (9)、石狩 (8)、十勝 (6)、渡島・オホーツク (各4)、根室 (3)、胆振 (2)、上川 (1)

指標名②			R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R7)	達成率	指標判定
		目標値					-	-
		実績値						

設定理由

指標公表時期 出典 (根拠計画等)

分析 (主な取組と成果)

指標名③			R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R7)	達成率	指標判定
		目標値					-	-
		実績値						

設定理由

指標公表時期 出典 (根拠計画等)

分析 (主な取組と成果)

指標名④			R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R7)	達成率	指標判定
		目標値					-	-
		実績値						

設定理由

指標公表時期 出典 (根拠計画等)

分析 (主な取組と成果)

指標名⑤			R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R7)	達成率	指標判定
		目標値					-	-
		実績値						

設定理由

指標公表時期 出典 (根拠計画等)

分析 (主な取組と成果)

〈取組分析（連携状況、緊急性・優先性）〉

連携状況	(課題) 食品の信頼を揺るがす事件・事故が発生しており、食品の安全性を確保するため、制度の運営に当たって、民間の団体や企業の協力が必要である。
	(取組) 事務局や登録評価機関として民間の団体や企業の協力を得て制度を運営しており、北海道HACCP認証審査会(R4 5回、R5 5回予定)の開催を通じて、食品の安全性確保を図ることができた。
緊急性 優先性	(課題)
	(取組)

〈取組分析（その他の統計数値等）〉

□ 成果指標で課題への対応を説明済

統計数値等①	R2年度	R3年度	R4年度
HACCPに関する講習会の開催回数	106回	98回	62回

分析等

(課題) 食品への信頼を揺るがす事件・事故が発生しており、食品関係施設のHACCPに沿った衛生管理の定着を促進するために、必要な知識を有する人材を育成するなど食品の安全性確保対策が必要である。	
(分析等) 事業者のニーズに対応し講習会を開催しており、R3年6月のHACCPに沿った衛生管理制度化の完全施行後、ニーズは一定程度収まりつつあるが、引き続き食品の安全性確保のため講習会を開催し、人材育成を図る必要がある。	b

統計数値等②	過年度①	過年度②	最新年度

分析等

(課題)	
(分析等)	

統計数値等③	過年度①	過年度②	最新年度

分析等

(課題)	
(分析等)	

## 〈総合判定〉

指標判定	A	連携状況	○	総合判定	概ね順調
		緊急性・優先性	—		
		その他の統計数値等	b		

※ 成果指標の指標判定が「D」の指標

( — )

翌年度に向けた 対応方針	対応方針番号	内容
	①	北海道HACCPの認証を取得する施設は増加傾向にあり、引き続き関係機関と連携の上、制度の普及啓発を行い、道産食品の安全性確保に寄与する。
	②	
	③	

## 〈二次政策評価〉

二次政策評価	
--------	--

令和5年度 事務事業評価調書				施策名	HACCPによる衛生管理の推進	施策コード	0414
----------------	--	--	--	-----	-----------------	-------	------

整理番号	重複施策	経費区分	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度からの 繰越事業費 (千円)	事業費 (千円)	うち 一般財源	執行体制			フル コスト (千円)	一次政策評価		二次政策評価意見
									本庁	出先機関	人工計		対応 方針 番号	方向性	
0414	0518	一般	HACCP推進対策費	HACCP(ハサップ)の手法を取り入れた自主衛生管理の導入を推進し、道民に安全な食品を提供するとともに、衛生的付加価値の向上を図る。	食品衛生課	0	1,251	1,251	1.2	15.10	16.3	129,043	①	改善(取組分析)	
											0.0	0			
											0.0	0			
											0.0	0			
											0.0	0			
											0.0	0			
											0.0	0			
											0.0	0			
											0.0	0			
											0.0	0			
											0.0	0			
											0.0	0			
											0.0	0			
											0.0	0			
											0.0	0			
											0.0	0			
計						0	1,251	1,251	1.2	15.1	16.3				